

令和3年度

事業概要報告書

令和3年4月1日から

令和4年3月31日まで

公益社団法人鹿児島県トラック協会

目 次

(令和3年度事業概要報告書)

I	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業 (公益目的事業)	
(1)	活動支援事業	1
(2)	地方適正化事業	2
(3)	労働・安全対策事業	5
(4)	環境・エネルギー対策事業	9
(5)	消費者対策事業	10
(6)	広報対策事業	10
(7)	緊急輸送対策事業	11
(8)	経営・近代化促進事業	13
(9)	負担金事業	15
II	新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進	
(1)	軽油価格変動対策事業	16
(2)	税制・金融対策事業	16
(3)	総合物流対策事業	16
III	研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売(収益事業)	
(1)	研修施設及び機器の貸出し等	18
(2)	物品販売	18
IV	福利厚生事業及び表彰事業(その他事業)	
(1)	福利厚生事業	19
(2)	表彰事業	19
V	管理部門	
(1)	鹿児島県トラック研修センターの建替	20
(2)	主な会議等	21

I 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業（公益目的事業）

(1) 活動支援事業

① 各種セミナー

荷主セミナー、労働安全セミナー等の開催による荷主企業との情報の交換と共有、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

	セミナー名	開催数	出席者
支 部	労働安全セミナー	3 支部 3 回	55 名
	交通安全セミナー	6 支部 7 回	201 名
部 会	労働安全セミナー	3 部会 5 回	69 名
	交通安全セミナー	7 部会 7 回	47 名
	衛生管理セミナー	1 部会 1 回	18 名
	荷主セミナー	2 部会 2 回	30 名
	Gマークセミナー	1 部会 3 回	25 名
	標準的運賃セミナー	1 部会 3 回	25 名

② 各支部及び各専門部会定例会

行政からの通達事項の周知、事業者間の情報交換、社会的責任の意識の高揚、運行管理体制の強化を図り、輸送サービスの維持向上及び事故防止に努めた。

○定例会

	開催数	出席者
支 部	8 支部 16 回	368 名
部 会	15 部会 35 回	347 名

○その他部会活動

部会名	行事名	開催日	開催場所等
ダンプ部会	土砂等運搬に関する要望	(鹿児島地区) 令和3年7月28日(水) (大隅地区) 令和3年7月28日(水) 令和3年7月29日(木) (県) 令和3年8月4日(水)	鹿児島県土木部 鹿児島県地域振興局他
飼料・畜産輸送部会	宮崎・鹿児島合同部会	令和3年11月9日(火)	赤坂
飼料・畜産輸送部会	配合飼料の持続可能な流通体制の構築等に関する検討会	令和4年2月21日(月)	Web開催
木材部会	南九州四県合同部会「部会長会議」	令和3年10月2日(土)	宮崎市
	南九州四県合同部会「宮崎大会」	令和3年11月12日(金)	宮崎市
重量部会	特殊車両通行許可に関する要望	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	
セメント部会	九州四県合同部会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	
引越部会	九州各県合同研修会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	
食料品部会	九州各県全体交流会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	
青運会	熊本・宮崎・鹿児島三県交流会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	
合 計		4 部会 8 回	

③ 第26回全国トラック運送事業者大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された。

(2) 地方適正化事業

① 輸送秩序確立

令和3年度(年間)を通して輸送秩序確立について、巡回指導及び部会等を通じて機会あるごとに法令遵守の徹底に取り組んだ。

② 適正化事業連絡会議幹事会

毎月の巡回指導の実施結果及び計画について報告するとともに、運輸支局が実施した監査状況及び行政処分などについての情報交換を行った。

③ 適正化事業連絡会議本会議

令和3年度適正化事業業務推進状況、令和4年度適正化事業実施機関の事業計画(案)、運輸局、支局における監査結果等について協議、報告を行った。

開催日	開催場所	出席者
令和4年 3月11日(金)	鹿児島県トラック研修センター	15名

④ 適正化事業評議委員会

適正化事業の業務推進状況、安全性評価事業認定状況等について報告し、意見、提言を受けた。

開催日	開催場所	出席者
令和4年 3月17日(木)	鹿児島県トラック研修センター	14名

⑤ 安全性評価事業

- ・令和3年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を4月に3地区研修センターにおいて開催し、73社146名が参加した。6月には申請書等の作成要領などについて、個別相談会を開催し、57社62名が参加した。

○令和3年度申請に係る説明会

開催日	開催場所	参加者
令和3年4月26日(月)	県トラック研修センター	39社45名
	YouTube同時配信	67名
令和3年4月27日(火)	北薩地区研修センター	17社17名
令和3年4月28日(水)	大隅地区研修センター	15社17名

○令和3年度申請に向けた個別相談会

開催日	開催場所	参加者
令和3年6月9日(水)	県トラック研修センター	9社10名
令和3年6月30日(水)		18社18名
令和3年6月14日(月)	北薩地区研修センター	12社14名

令和3年6月7日(月)	大隅地区研修センター	6社8名
令和3年6月25日(金)		12社12名

- ・令和4年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を11月に3地区において開催し、37社45名が出席した。

○令和4年度申請に向けた事前説明会

開催日	開催場所	参加者
令和3年11月10日(水)	県トラック研修センター	26社32名
令和3年11月12日(金)	北薩地区研修センター	2社3名
令和3年11月12日(金)	大隅地区研修センター	9社10名

- ・Gマーク制度のさらなる普及・拡大を図るため、「Gマークラッピングトラック」3台を新設し、合計18台によるPR活動を展開した。
- ・令和3年度は181事業所の申請があり、認定数501事業所、認定率44.3%(5両未満除く)となり、認定事業者に対し「Gマークステッカー」を配布した。

令和3年度申請事業所								認定率 (5両以上)	令和3年度
新規	初回更新	2回目更新	3回目更新	4回目更新	5回目更新	計	累計		44.3%
50	70	22	23	11		176	501		

⑥ 過積載絶滅運動

鹿児島運輸支局主催の過積載防止対策連絡会議に参画し、10月の過積載絶滅運動に取り組んだ。また、過積載防止ポスター1,600枚を作製し全会員、荷主団体、行政機関に配布した。

開催日	行事名	開催場所
令和3年8月	過積載防止対策連絡会議	書面決議
令和3年10月20日(水)	過積載合同街頭取締り	鹿児島市(国道3号線小山田計量観測所)
令和3年10月22日(金)	過積載合同街頭取締り	垂水市(新城小付近新城PA)

⑦ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策として、受験者を対象に開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和3年7月15日(木)	県トラック研修センター	29名
令和3年8月6日(金)		50名
令和4年2月3日(木)	県トラック研修センター	15名
令和4年2月8日(火)		29名

⑧ 「標準的な運賃」活用セミナー

標準的な運賃の活用方法、手続き等についてセミナーを開催した。

開催日	開催場所	参加者
令和3年11月29日(月)	県トラック研修センター	22社28名
令和4年1月20日(木)	県トラック研修センター	27社37名

⑨ 「標準的な運賃」及び燃料サーチャージ導入について荷主への要望

主要荷主団体に対し鹿児島運輸支局と合同で要望を行い、所属会員企業への周知を要請と併せて約1,000社の荷主企業に対し、燃料サーチャージ制導入への理解を求める文書等を送付した。

また、記者会見や新聞広告等により、一般消費者への理解を図った。

○荷主団体への要望

開催日	要望団体
令和4年3月28日(月)	鹿児島商工会議所、鹿児島県経営者協会、鹿児島経済同友会

○記者発表

開催日	開催場所
令和4年3月29日(火)	鹿児島県庁

○新聞広告

掲載日	掲載紙
令和4年3月30日(水) 他	南日本新聞、鹿児島建設新聞、日本農業新聞

○広告入り封筒

標準的な運賃の活用に関する広告を掲載した封筒(角2:7,000枚,長3:500枚)を作製した。

⑩ 巡回指導

巡回指導344事業所(巡回パトロール155回)実施した。

巡回事業所数	344事業所(内奄美大島19事業所)	
指導実績状況	事業計画等に係る指摘	46件
	帳票等の整備報告等に係る指摘	69件
	運行管理等に係る指摘	603件
	車両管理等に係る指摘	148件
	労基法等に係る指摘	93件
	法定福利に係る指摘	6件
	運輸安全マネジメントに係る指摘	49件
	合計	1,014件

⑪ 適正化事業研修会

新規事業者及び総合評価D、Eの事業所を対象に、巡回指導に関することや最近の法令改正への対応など、事業者のレベルアップを目的とした研修会を開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和4年3月22日(火)	鹿児島運輸支局	6社6名

(3) 労働・安全対策事業

① 事故防止事業

国の「事業用自動車総合安全プラン2025」、全日本トラック協会の「トラック事業における総合安全プラン2025」の目標達成に向けた取組みに基づき、事故防止事業を推進した。

○プラン2025目標達成フルセミナー及び出前セミナー

開催日	開催場所	内容	参加者
令和3年11月24日(水)	県トラック研修センター	①事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策について ②グループ討議	34社 44名
令和3年11月25日(木)	鹿屋市中央公民館	①事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策について ②トラック運送事業における働き方改革について	18社 23名

○健康起因事故防止セミナー

開催日	開催場所	内容	参加者
令和3年11月18日(木)	県トラック研修センター	①健康起因事故の現状等について ②グループワーク	28社 37名

② 新入学児童へ交通安全教材（交通標識入り定規）の贈呈

県内の新入学児童にトラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するため、教育委員会を通じて交通安全教材（交通標識入り定規）16,000本を贈呈した。

③ 高齢者ふれあいトラック交通安全教室

高齢者の事故防止を図るため、当協会と関係する警察署や市町村との共催で開催し、大型トラックの死角や内輪差、飲酒運転疑似体験、衝突被害軽減ブレーキ体験などの講習を実施した。

開催日	開催場所	参加者
令和3年4月12日(月)	肝付町文化センター	30名
令和3年9月22日(水)	阿久根自動車教習所	30名

④ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術向上を目的とした研修の受講者に対して助成を行った。

研修施設	研修期間	受講者
ドライビングアカデミーONGA（全ト協指定）	2泊3日	1名
ドライビングアカデミーMIYUKI（県ト協指定）	1泊2日	3名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【安全】	1日	33名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【初任】	2日	69名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【事故】	1日	9名
空港自動車学校（県ト協指定）【安全】	1日	5名
合計		120名

⑤ 交通事故対策

交通事故対策を推進するため、代表者及び管理者に対して、陸災防と共催で「交通労働災害防止担当管理者等研修会」を開催した。

開催日	開催場所	参加者
令和3年6月18日(金)	県トラック研修センター	55名
令和3年6月22日(火)	大隅地区トラック研修センター	31名
令和3年6月25日(金)	県トラック研修センター	51名

⑥ 交通安全対策会議

会員事業所のトラックが関係する交通死亡事故が連続して発生したため、「交通安全対策会議」を開催し、交通安全宣言と支部、部会、事業者各々が取り組む事故防止対策について決定し、取り組みの推進を図った。

開催日	開催場所	参加者
令和3年7月21日(水)	県トラック研修センター	正副会長・支部長・部会長 20名

⑦ 交通安全のぼり旗の作製

交通安全対策会議(令和3年7月)で決議された交通安全宣言を基に、ドライバーが守るべき交通安全のぼり旗を7種類615枚作製し、希望のあった305社に配付した。

⑧ ドライバー注意喚起シールの作製

交通安全対策会議(令和3年7月)で決議された事故防止対策の取り組みとしてドライバー注意喚起シールを4,000セット作製し、希望のあった196社に配付した。

⑨ 交通安全横断幕の作製

交通安全対策会議(令和3年7月)で決議された事故防止対策を基に、通学路等へ掲示できる交通安全横断幕を17枚作製、支部へ配付し設置した。

⑩ トラックドライバー・コンテスト

トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会を開催(筆記試験のみ実施)し、成績優秀者を10月の全国大会に推薦した。

○第39回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会

開催日	開催場所	参加者
令和3年7月4日(日)	県トラック研修センター	19名

○第53回全国トラックドライバー・コンテスト

開催日	開催場所	本県出場者
令和3年10月23日(土)～ 25日(月)	自動車安全運転センター 安全運転中央研修所	3名 11トン部門、4トン部門 トレーラ部門

⑪ セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト

運転者のモラル向上を目指す「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」実行委員会主催

の2021「セーフティ・チャレンジ」交通安全コンテストに参加する会員に対して、参加費の一部を助成した。

実施期間	参加者	助成額
令和3年6月1日(火)～10月28日(木)	45事業者429チーム2,145名	707,850円

⑫ 交通事故防止セミナー

セフティ会との共催で、事故防止対策に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内容	参加者
令和3年10月30日(土)	加音ホール	(演題) 交通事故防止対策について (講師) 常務理事 宇都 昌平 氏	55名

⑬ 全国交通安全運動のポスターの作製

- ・各行政機関・団体が行う交通安全運動に参加するとともに、春と秋の全国交通安全運動期間中に掲示するポスター(各1,100枚)を作製し、会員へ配付した。
- ・「交通安全運動実施中」の横断幕を各支部の主要道路等に掲げ、県民、会員事業者へ運動の周知を図り、交通事故防止の意識高揚を図った。

⑭ 「ドライブレコーダー装着車」ステッカーの作製

危険運転等の抑止を図るため、事業用トラックへ貼付するドライブレコーダー装着車ステッカーを1,000枚作製し、希望のあった165社に配付した。

⑮ 社会保険労務士による労務相談

会員事業者に対し社会保険労務士相談を行った。

電話、FAX及びメールによる相談	訪問相談
6件	3件

⑯ 労働・安全対策事業に係る各種助成事業等

- ・安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明書の取得等に対して助成を行った。
- ・可搬型運転適性診断機器の貸出しを行った。

助成名		助成数	助成額
安全機器等の導入	安全装置等導入促進助成	43社134台	2,660,000円
	ドライブレコーダー機器導入促進助成	39社129台	469,000円
アルコール検知器増強導入促進助成		32社81台	653,000円
適性診断助成	一般診断	2,534名	3,040,800円
	初任診断	1,075名	1,290,000円
	適齢診断	320名	384,000円
可搬型運転適性診断機器の貸出し(大隅地区2台:一般診断)		467名	—
運転記録証明書証明料助成		10,433名	6,990,110円
運行管理者等一般講習受講料助成		1,311名	4,195,200円

コボレーンシート導入費用助成	10社24枚	249,000円	
ドライバー等安全運転研修助成	30社120名	1,214,800円	
免許取得助成	89社124件	8,632,000円	
突発性運転不能障害 疾患の予防	睡眠時無呼吸症候群	18社361名	1,805,000円
	睡眠時無呼吸症候群(精密検査)	2社8名	80,000円
	定期健康診断	200社2,655名	3,982,500円
	脳ドック・心臓ドック検査等	1社1名	10,000円
	血圧計導入促進助成	3社4台	180,000円
新型コロナウイルス感染予防対策助成	107社	2,331,138円	
合 計		38,166,548円	

⑰ 新型コロナワクチン職域接種

会員事業者従業員等の新型コロナウイルス感染防止を目的に、(一社)鹿児島県自動車整備振興会と合同で新型コロナワクチン職域接種を実施した。

	実施日	実施場所	接種者
1回目	令和3年8月29日(日)	(一社)鹿児島県自動車整備振興会	388名
	令和3年9月5日(日)		455名
2回目	令和3年9月26日(日)		387名
	令和3年10月3日(日)		449名

⑱ 新型コロナウイルス対策セミナー

セフティ会との共催で、新型コロナウイルスの知識と感染防止に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和3年10月30日(土)	加音ホール	(演題) 新型コロナウイルス感染症の現状と今後の展望 (講師) 鹿児島大学大学院教授 西 順一郎 氏	55名

⑲ トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会

○協議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議で開催された。

○実証実験

トラック運転者の長時間労働抑制に向けた実証実験を実施し、茶葉輸送に係る運送の改善に取り組んだ。

実運送事業者	荷 種	内 容
安全産業(株)	茶葉	・中継輸送(貨物の積替方式)による拘束時間等短縮の取組み

⑳ 施設運営管理事業

(公社)全日本トラック協会から鹿児島トラックステーションの管理委託を受け、休憩室やコ

インシャワーの管理と道路情報や気象情報の提供等を行った。

なお、令和3年8月31日に閉鎖された。これに伴い、管理受託業務を終了した。

(4) 環境・エネルギー対策事業

① トラックの森事業の推進

○地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動

地球温暖化防止に寄与するため、鹿児島市に樹木の贈呈を行った。

贈呈日	植樹場所
令和4年1月14日(金)	甲突川左岸緑地(令和4年2月21日(月)植樹)

② 環境対策に関する取組み

○環境に関する本の贈呈

環境問題への意識高揚を図るため、県ト協主催の絵画コンクールへの応募率の高い小学校、応募数上位校等に対して環境に関する本(SDGsを含む)を寄贈した。

寄贈先	寄贈先
屋久島町立金岳小学校(鹿児島・種子屋久支部)	始良市立永原小学校(霧島支部)
鹿児島市立瀬々串小学校(鹿児島南支部)	霧島市立佐々木小学校(霧島支部)
鹿児島市立福平小学校(鹿児島南支部)	志布志市立安楽小学校(大隅北支部)
神村学園初等部(薩摩南支部)	曾於市立高岡小学校(大隅北支部)
さつま町立山崎小学校(薩摩中央支部)	肝付町立波野小学校(大隅南支部)
長島町立獅子島小学校(薩摩北支部)	奄美市立小湊小学校(奄美地区)

③ 第17回ベストエコドライブ・コンテスト

「第17回ベストエコドライブ・コンテスト」を開催し、学科試験、安全運転、省エネ運転において合格基準をクリアした39名をベストエコドライバーとして認定した。

(第1回から第17回までのベストエコドライバー認定者 合計709名)

開催日	開催場所	部門・参加者
令和3年11月6日(土)	運転技能向上センター	10トンカーゴ部門 20名 10トンダンプ部門 4名 4トンカーゴ部門 11名 準中型部門 4名 合計 39名

④ SDGsに関する研修会

開催日	開催場所	内容	参加者
令和3年11月17日(水)	県トラック研修センター	講演 (演題①)サーキュラーエコノミー ～世界の最前線と企業成長戦略～ (講師) 中石 和良 氏 (演題②)「トラック運送事業者のSDGs に関する取組み」について (講師) 室賀 利一 氏	19社 24名

⑤ アイドリングストップステッカー

ドライバーにアイドリングストップの周知徹底を図るため、運転席貼付用のアイドリングストップステッカーを 550 枚作製し、希望のあった 197 社に配付した。

⑥ 地球温暖化防止の推進

鹿児島県や鹿児島市等が主催する環境問題に関する協議会等に参画した。

○地球環境を守るかごしま県民運動推進協議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議で開催された。

⑦ 各種助成事業

会員事業者の環境対策や省エネルギー対策として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
環境対応車導入促進助成	1 社 2 台	192,000 円
EMS 機器導入助成	17 社 51 台	496,000 円
アイドリングストップ支援機器導入助成	4 社 4 台	200,000 円
エコタイヤ導入促進助成	31 社 1,129 本	1,129,000 円
グリーン経営認証制度促進助成	新規 1 社・更新 17 社	370,000 円
合 計		2,387,000 円

(5) 消費者対策事業

① 物流セミナー

新型コロナウイルス感染拡大により中止した。

② 引越管理者講習

引越業務における実務担当者の能力向上を目的に開催した。

開催日	講習名	開催場所	参加者
令和 3 年 11 月 8 日(木)	引越管理者講習	県トラック研修センター	9 社 17 名

③ 輸送相談及び苦情処理

一般消費者からの苦情や引越等に関する相談に対応した。

(6) 広報対策事業

① 広報誌及びインターネットによる情報提供

トラック運送事業に関する課題や当協会の活動状況について、広報誌の作製、配布、当協会ホームページや会員ネットワークシステムにより会員及び一般向けに情報発信した。

② 新聞等を通じた P R

トラック輸送産業の果たす役割や当協会の取組みについて、新聞及びホームページでの情報提

供や広告掲載、ラジオでの人材確保につながるPRを行った。

③「夢のあるトラック」絵画コンクール

将来を担う子供たちにトラック運送事業の理解を目的に絵画コンクールを行い、12,501点の応募作品から入選作品66点を決定した。

最優秀賞者に対して表彰式を行うとともに会員事業者のトラックにラッピングした。

公募校・応募数	最優秀賞	優秀賞	佳作
382校・12,501点	6点（各学年1点）	30点（各学年5点）	30点（各学年5点）

④「トラックの日」フェスティバル

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

⑤ トラック運送業界PR動画^新

トラック運送業界の魅力を発信することを目的に、鹿児島キャリアデザイン専門学校の協力によるPR動画を制作し、SNSで発信した。

制作協力	作品タイトル
鹿児島キャリアデザイン専門学校	はじめてのお届けもの

⑥ 人材確保セミナー

全ト協との共催で、コロナ後の時代に対応した人材の採用や定着に向けた職場環境の整備、働き方改革に対応した実務に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内容	参加者
令和3年11月11日(木)	県トラック研修センター	①「新時代」における運転者 人材の実態 ②運転者人材等の採用 他	19社 25名

⑦ 県ト協版求人サイト

会員事業者の求人活動をサポートすることを目的としたドライバー求人サイトで会員事業者の求人情報を掲載した。

延掲載件数 (令和4年3月末)	ドライバー	42件
	荷役作業員・整備士	2件
	事務職	3件

(7) 緊急輸送対策事業

① 防災訓練参加

県等との緊急・救援物資輸送に関する協定に基づき、防災訓練に参加した。

開催日	訓練等名	開催場所
令和3年5月23日(日)	鹿児島県総合防災訓練（県主催）	新型コロナウイルス感染 拡大のため中止

令和3年10月19日(火) 22日(金)	大容量泡放射システム資機材搬送訓練 (南九州地域広域共同防災協議会)	J X喜入石油基地
令和4年2月11日(金)	原子力防災訓練(県主催)	出水市

② 研修会等

災害時における支援物資物流に関する専門知識の習得を目的とした研修会に参加した。

開催日	訓練等名	開催場所
令和3年10月26日(火) ～29日(金)	災害物流研修(国交省主催)	Web開催
令和3年11月18日(木)	県物資拠点運営マニュアルに関する勉強会(県主催)	県トラック研修センター
令和4年1月26日(水) ～27日(木)	災害物流専門家研修(全ト協主催)	県トラック研修センター

③ 家畜伝染病対策

口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に対応するため、行政機関との緊急輸送の協力体制を確認した。

開催日	会議名	開催場所
令和3年10月5日(火)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫対策会議	Web開催
令和3年10月7日(木)	令和3年度鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ及び豚熱防疫演習	鹿児島県獣医学会館
令和3年11月10日(水)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	県庁
令和3年11月12日(金)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	県庁
令和4年1月20日(木)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	Web開催
令和4年3月25日(金)	鹿児島県豚熱防疫対策会議	県社会福祉センター

④ 防疫資材輸送

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う県からの要請を受け、会員事業者の協力により防疫資材輸送を行った。

実施日	輸送品目	輸送車両	輸送先
令和3年11月12日(金) ～15日(日) 18日(木)	防疫資材	7社 大型車：13両 トレーラ：1両	鹿児島中央家畜保健衛生所 ～ 出水市総合体育館
令和4年1月12日(水) ～14日(金) 19日(水)	防疫資材	6社 大型車：13両	鹿児島中央家畜保健衛生所 ～ 長島町総合町民体育館

⑤ 助成事業

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う会員事業者の防疫対策として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金	23社	552,901円

(8) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修等

次代を担う事業後継者、青年経営者の育成するため、会議等に参加した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和3年4月23日(金)	九運青協第1回役員会	書面決議	
令和3年6月18日(金)	第1回(公社)全ト協青年部会全国代表者協議会	全ト協(W e b開催)	1名
令和3年7月14日(水)	九運青協代表会議及び第2回役員会	ホテルニュー長崎	3名
令和3年10月6日(水)	九運青協代表会議及び第3回役員会	アートホテル大分(W e b開催)	1名
令和3年11月26日(金)	第2回(公社)全ト協青年部会全国代表者協議会	全ト協(W e b開催)	1名
令和3年12月16日(木)	九運青協代表会議	ホテルマリターレ創世佐賀	1名
令和4年1月12日(水)	九運青協代表会議	W e b開催	1名
令和4年1月21日(金)	(公社)全ト協青年部会九州ブロック大会	ホテルニュー長崎(W e b開催)	4名
令和4年2月17日(木)	第3回(公社)全ト協青年部会全国代表者協議会	全ト協(W e b開催)	1名
令和4年2月18日(金)	(公社)全ト協青年部会全国大会	全ト協(Youtube配信)	10名

視察研修、九州ブロック大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された。

② 女性部会研修等

女性の活躍の推進によるトラック運送業界の発展及び地位向上のための研修への参加、会員事業者向けのセミナー等を実施した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和3年9月24日(金)	(公社)全ト協女性部会全国研修会	全ト協(W e b)	5名
令和3年10月29日(金)	九州ブロック研修会	沖縄ハーバービューホテル(W e b)	5名
令和4年1月14日(金)	女性部会セミナー	県トラック研修センター	22社 33名
募金活動期間 令和3年4月～1年間 (令和4年4月13日(水)寄附)	女性部会募金活動	鹿児島県交通被災者たすけあい協会	2名

③リーダー研修

会員事業所の管理者等の資質向上を図るため、知識スキルの習得、職場環境の改善、職場のイメージアップに資する研修を開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和3年10月13日(水)	県トラック 研修センター	①管理者に求められる3大能力 ②管理者に活かせる自分の性格傾向 ③管理者に求められるコミュニケーション ④管理者としての適切なコミュニケーション 能力の発揮方法	13社 14名

④ 中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナー^新

IT機器及びシステムの活用事例、ロボット点呼を紹介するIT活用セミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和4年2月10日(木)	県トラック 研修センター	①ITの活用方法 ②生産性向上に向けたIT機器及びシステムの活用事例の紹介等 ③ロボット点呼を取り巻く最近の状況等について ④デモンストレーション(ロボット点呼)	24社 30名

⑤ 各種助成事業

会員事業者の経営の安定改善及び経営基盤の一層の強化を目的として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
自家用燃料供給施設整備支援助成	新設1基	1,000,000円
中小企業大学校講座受講料助成	2社4名	58,800円
合 計		1,058,800円

⑥ 物流出前講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

⑦ Net-KTA 会員ネットワークシステムの運営

Net-KTA 会員ネットワークシステムを活用して迅速な情報提供に努め、利用促進を図るとともに、会員事業者とトラック協会の伝達手段の情報化を推進した。

利用システム	利用者
Net-KTA 会員ネットワークシステム	485社利用 (令和4年3月末)

⑧ 近代化基金融資及び利子補給事業

会員事業者の物流施設の整備や近代化・合理化に資する設備並びに輸送力の増強等を促進するため、低利融資資金の融資を図った。

なお、令和3年度は近代化基金融資の円滑化を図るため、近代化基金へ15,000千円の積立てを行った。

区 分	商工中金融資		利子補給	
	融資件数	融資実行額	利子補給件数	利子補給額
一般融資	1 件	7,000,000 円	15 件	230,760 円
ポスト新長期規制融資	35 件	691,919,000 円	193 件	4,756,310 円
合 計	36 件	698,919,000 円	208 件	4,987,070 円

(9) 負担金事業

運輸事業の振興の助成に関する法律及び政令に基づき、運輸事業振興助成交付金23%を（公社）全日本トラック協会へ出捐した。

出捐額	54,837,520 円
-----	--------------

II 新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進

次の事項について、物流に配慮した施策が講じられるよう要望活動を行った。

8月12日(木)：公明党鹿児島県本部
8月26日(木)：自民党鹿児島県連
9月7日(火)～9月8日(水)：県選出自民党国会議員（8名）
3月23日（水）：国土交通大臣、国土交通省自動車局長、国土交通省貨物課長、
県選出自民党国会議員（8名） **緊急要望**

（１）軽油価格変動対策事業

燃料価格高騰対策として実施されている元売り業者への補助金について、支援の継続と拡充を図ること。

トリガー条項の凍結を解除し、軽油引取税を減税する措置を実施すること。

（２）税制・金融対策事業

トラックには多くの税金が課せられ、中小事業者が大半を占めるトラック運送業界にとって大きな負担となっていることから、自動車関係諸税の簡素化及び負担軽減がされるよう抜本的な見直しを図ること。

また、自動車重量税について、道路特定財源としての位置づけを明確にし、「重要物流道路」に対する支援・投資、道路ネットワークの整備、ミッシングリンクの解消、SA・PA及び道の駅における駐車スペース等の整備・拡充、渋滞対策等に充てること。

（３）総合物流対策事業

① 物流に配慮した高速道路料金等

消費地から遠隔にある地域産業の維持発展が図られる料金体系とドライバーが改善基準告示など法令上の規制を遵守するため、物流に配慮した料金体系の確立を図ること。

終日基本料金の引下げ及び大口・多頻度割引 50%の恒久化

深夜割引の拡充（3割引→5割引）及び適用時間帯の拡大（0時～4時→22時～5時）

長距離通減制の拡大

一定距離超の上限定額制の導入

高速道路を一時退出する際の通算した料金体系の創設

高速道路のSA・PA、道の駅等における駐車スペースの整備、拡充

② 農畜水産物輸送を維持、発展させるための対策の実施

鹿児島県の農畜水産物輸送は、燃料費や高速料金、フェリーの料金など輸送コストが大きく、荷主である生産者等の負担が大きいことから、トラック運送事業者または生産者等に対する運賃の助成措置をすること、フェリーやJR貨物の利用料金に対する助成措置をすること、パレット化を推進するため、パレット利用に対する助成措置を創設すること。

③ 「標準的な運賃」の荷主への周知^新

トラックドライバーの労働条件の改善とドライバー不足の解消を図り、安定した輸送力を

確保するためには、荷主の理解が不可欠である。

令和2年4月に告示された「標準的な運賃」を周知徹底すること。

④ 改善基準見直しに係る物流への配慮^新

令和6年度施行に向けて、現在検討されているトラックドライバーの労働時間を規制する新たな「改善基準告示」について、遠隔の地域から大都市への物流に配慮した内容とすること。

⑤ 新型コロナウイルス感染防止に資するリモートによる点呼^新

新型コロナウイルス感染防止対策を契機に、対面によらない業務の推進が求められており、また一方で、社会のデジタル化が急速に進められていることから、リモートによる点呼が実施できるよう制度の改善を検討すること。

⑥ 外国人労働者の就労に向けた対応策^新

トラック運送業界は、少子高齢化などにより長期的には労働力不足が深刻化する業種とされていることから、将来の労働力不足を解消するためには、外国人労働者の就労を図る必要があるが、現行制度では困難であることから、将来に向けて必要な外国人労働者を確保できる制度を検討すること。

Ⅲ 研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売（収益事業）

（１）研修施設及び機器の貸出し等

当協会研修施設及び機器を会員事業者、関係機関へ貸出し等を行った。

○施設貸出し

施設名	回数	収入額
県トラック研修センター	40回	411,550円
大隅地区研修センター	4回	20,600円
北薩地区研修センター	1回	2,000円
合計	45回	434,150円

○施設賃貸

施設名	賃貸先	収入額
県トラック研修センター	鹿児島県運送事業協同組合連合会	月額 25,000円
大隅地区研修センター	南九州交通共済協同組合	月額 20,000円
	合同会社南九州交通共済大隅	月額 10,000円
合計		660,000円

（２）物品販売

法令で義務付けられている運転日報・点呼記録簿を販売した。

○販売件数

件数	収入額
502件	2,392,000円

IV 福利厚生事業及び表彰事業（その他事業）

（1）福利厚生事業

会員事業者のドライバーを含めた従業員の心身のリフレッシュや福利厚生を図るため、支部等の主催するスポーツ大会及び福利厚生事業に対して助成を行う。

○福利厚生事業

	開催数	対象事業
支 部	8 支部 26 回	スポーツ大会、感染予防対策グッズ購入他
部 会	11 部会 13 回	スポーツ大会、感染予防対策グッズ購入他

（2）表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ、又は事故防止対策に努め社会的地位の向上に貢献した個人及び会員事業者等に対して表彰した。

○鹿児島県トラック協会長表彰

表彰名	表彰者
永年勤続従業員（運転者10年以上）	39名
永年勤続従業員（運転者20年以上）	36名
永年勤続従業員（運転者30年以上）	25名
永年勤続従業員（従業員20年以上）	19名
永年勤続従業員（従業員30年以上）	11名
合 計	130名

○無事故事業所表彰

表彰事業所
32事業所

V 管理部門

(1) 鹿児島県トラック研修センターの建替

現研修センターは、昭和 55 年の建築以後 40 年経過することから、経年による老朽化や駐車場が狭隘であり、会員サービス等に支障を来していることから、総務委員会、理事会で新研修センターの建設を検討してきたが、新研修センター建設を下記のとおり進めることを決定した。

① 理事会議決及び総会報告

新研修センターの建設については、令和 3 年 5 月 26 日の理事会で決定し、令和 3 年 6 月 16 日の定時社員総会において、建設地の購入、建設の報告を行った

ア. 新研修センターの建設地

土地 鹿児島トラックステーション用地（令和 3 年 8 月 31 日閉鎖）

位置 鹿児島流通業務団地内 鹿児島市西別府町 2941-19

面積 8002.26 m²

イ. 建設のスケジュール（今後変更もある）

令和 3 年度 基本方針と公募提案による基本設計の決定

令和 3～4 年度 実施設計

令和 4～5 年度 建設工事

令和 5 年度中 竣工

ウ. 予算（概ねの事業費であり変更もある）

土地購入 199,140 千円

建設工事 約 500,000 千円（設計、建築、付帯工事、備品その他を含む）

計 約 700,000 千円

② 鹿児島トラックステーション用地の購入

令和 3 年 9 月 30 日所有権移転

購入額 199,140 千円

③ 研修センター建替に関する協議

研修センター建替に関して、上記理事会の議決、定時社員総会の報告を踏まえ、正副会長会、総務委員会、理事会で具体的な進め方について協議を行った。

(2) 主な会議等

① 総会、理事会等

定時社員総会、理事会、正副会長会、常任委員会、特別委員会をそれぞれ開催した。

定時社員総会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
令和3年度 議決総数：823名 出席：27名 委任状：201名 書面議決：398名	6月16日(水)	報告事項 ①令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)の事業報告の件 ②鹿児島県トラック研修センター建替の件 ・協会財産(鹿児島トラックステーション用地)購入の件 ・新鹿児島県トラック研修センター建設の件 決議事項 ①令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)の決算に係る計算書類承認の件	鹿児島 サンロイヤルホテル

理事会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：25名)	5月26日(水)	決議事項 ①令和2年度事業概要及び決算書類の報告について ②鹿児島県トラック研修センターの建替について ③令和3年度定時社員総会について ④令和3年度物流セミナーの講師選定について 報告事項 ①「標準的な運賃」の届出状況について ②会員の入退会について ③令和2年度助成申請について ④令和3年度助成事業要綱について ⑤令和3年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について ⑥委員会報告	県トラック 研修センター
第2回 (出席：24名)	6月16日(水)	決議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替に関する今後の進め方について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第3回 (出席：19名)	10月25日(月)	決議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替について	県トラック 研修センター
第4回 (出席：19名)	11月26日(金)	決議事項 ①令和3年度上半期の事業概要報告について ②令和3年度上半期の監査報告について	鹿児島 サンロイヤルホテル

		③規程の改正について ④高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成事業について ⑤点呼支援機器等導入促進助成事業について ⑥「ドライバーに対する時間外労働上限規制」に関する食料品部会からの要望について ⑦役員改選について 報告事項 ①主要事業の経過報告について ②会員の入退会について ③各種助成金について ④令和3年度九州運輸局長表彰について ⑤長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組みに関する要請について ⑥委員会報告	
第5回 (出席：19名)	1月13日(木)	決議事項 ①「桜島と芸術花火2022」開催に係る県ト協の広報事業について ②規程の改正について ③大隅地区研修センターの建替について	県トラック 研修センター
第6回 (出席：19名)	2月28日(月)	決議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第7回 (出席：17名)	3月22日(火)	決議事項 ①令和3年度補正予算(案)について ②令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③規程の改正について ④国、県への要望事項について ⑤令和4年度定時社員総会の開催日時及び開催場所について	県トラック 研修センター

正副会長会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：5名)	5月14日(金)	①「令和3年度第2回正副会長会及び第1回総務委員会合同会議」及び「令和3年度第1回理事会」について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第2回 (出席：5名)	5月18日(火)	①令和2年度事業概要及び決算書類の報告について ②協会財産(鹿児島トラックステーション用地)の購入について ③新鹿児島県トラック研修センターの建設について ④令和3年度定時社員総会について ⑤令和3年度第1回理事会に提出する議題について ⑥令和3年度物流セミナーの講師選定について 報告事項	県トラック 研修センター

		①令和3年度(公社)鹿児島県トラック協会会長表彰及び無事故事業所表彰について	
第3回 (出席:5名)	5月26日(水)	①令和3年度第1回理事会について	県トラック 研修センター
第4回 (出席:5名)	7月14日(水)	①新研修センターの建替について ②新型コロナウイルス職域接種の希望調査と割振りについて ③「トラックの日」イベントについて ④令和3年度物流セミナーの講師について ⑤トラック事故防止対策について	県トラック 研修センター
第5回 (出席:5名)	8月26日(木)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第6回 (出席:5名)	9月2日(木)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第7回 (出席:5名)	9月24日(金)	①新トラック研修センターに関するアンケート結果の整理について ②新トラック研修センターに関する意見交換 ③最近の建築設計等に関する勉強会 ④プロポーザルに関する意見交換	県トラック 研修センター
第8回 (出席:5名)	11月15日(月)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について	県トラック 研修センター
第9回 (出席:5名)	11月19日(金)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②令和3年度上半期事業概要及び決算書類の報告について ③主要事業の経過報告について ④高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金について ⑤規程の改正について ⑥「ドライバーに対する時間外労働上限規制」に関する食料品部会からの要望について ⑦役員改選について ⑧令和3年度第4回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター
第10回 (出席:5名)	12月27日(月)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第11回 (出席:5名)	1月28日(金)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第12回 (出席:5名)	2月17日(木)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第13回 (出席:5名)	3月15日(火)	①総務委員会所管の令和3年度事業経過報告について ②令和3年度補正予算(案)について ③令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について ④規程の改正について	県トラック 研修センター

		⑤国、県への要望事項について ⑥令和3年度第7回理事会に提出する議題について ⑦地域支部の名称変更に係る事務手続きについて	
--	--	---	--

総務委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：11名)	5月18日(火)	①令和2年度事業概要及び決算書類の報告について ②協会財産(鹿児島トラックステーション用地)の購入について ③新鹿児島県トラック研修センターの建設について ④令和3年度定時社員総会について ⑤令和3年度第1回理事会に提出する議題について ⑥令和3年度物流セミナーの講師選定について 報告事項 ①令和3年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：10名)	7月21日(水)	①総務委員会所管の令和3年度事業について ②その他委員会所管の令和3年度事業について ③新型コロナワクチン職域接種について ④新鹿児島県トラック研修センターに関するアンケートについて	県トラック 研修センター
第3回 (出席：10名)	10月14日(木)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について	県トラック 研修センター
第4回 (出席：12名)	11月15日(月)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について	県トラック 研修センター
第5回 (出席：11名)	11月19日(金)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②令和3年度上半期事業概要及び決算書類の報告について ③主要事業の経過報告について ④高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金について ⑤規程の改正について ⑥「ドライバーに対する時間外労働上限規制」に関する食料品部会からの要望について ⑦役員改選について ⑧令和3年度第4回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター
第6回 (出席：12名)	1月13日(木)	①「桜島と芸術花火2022」開催に係る県ト協の広報事業について ②規程の改正について ③大隅地区研修センターの建替について	県トラック 研修センター
第7回 (出席：13名)	2月28日(金)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について	県トラック 研修センター

第8回 (出席：13名)	3月15日(火)	①総務委員会所管の令和3年度事業経過報告について ②令和3年度補正予算(案)について ③令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について ④規程の改正について ⑤国、県への要望事項について ⑥令和3年度第7回理事会に提出する議題について ⑦地域支部の名称変更に係る事務手続きについて	県トラック 研修センター
-----------------	----------	--	-----------------

労働・安全・環境対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：9名)	7月12日(月)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告等について ②第17回ベストエコドライブ・コンテスト実施要綱について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：9名)	10月29日(金)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告等について ②令和4年度事業検討について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：8名)	3月3日(木)	①令和3年度事業経過報告について ②令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

適正化事業対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：6名)	7月26日(月)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告について ②令和3年度Gマーク申請状況について ③「標準的な運賃」の告示に係る今後の取組みについて ④巡回指導実施状況について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：7名)	10月26日(火)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告について ②令和4年度事業の検討について 令和4年度安全性評価事業の取組みについて 令和4年度ラッピングトラックについて ③上半期巡回指導進捗状況について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：8名)	3月3日(木)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告について ②令和4年度事業の検討について ③巡回指導進捗状況について	県トラック 研修センター

経営・近代化促進委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：10名)	6月3日(木)	①第45回(令和3年度)第1期近代化基金融資推薦申込みの審査について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：10名)	7月12日(月)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告等について	県トラック 研修センター

第3回 (出席：10名)	10月28日(木)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告等について ②第45回(令和3年度)第2期近代化基金融資推薦申込みの審査について	県トラック 研修センター
第4回 (出席：10名)	2月2日(水)	①第45回(令和3年度)第3期近代化基金融資推薦申込みの審査について ②令和4年度経営・近代化促進事業計画(案)及び予算(案)について	鹿児島 サンロイヤルホテル

物流効率化・環境対策特別委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：13名)	7月2日(金)	①令和3年度事業について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：11名)	10月20日(水)	①令和3年度事業計画及び事業経過報告等について ②令和4年度事業検討について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：8名)	2月2日(水)	①令和3年度事業経過報告について ②令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について	鹿児島 サンロイヤルホテル

人財・広報特別委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：12名)	7月2日(金)	①令和3年度事業について ②その他 厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：10名)	7月19日(月)	①「トラックの日」事業について ②トラック運送業界PR動画について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：12名)	10月21日(木)	①令和3年度事業経過報告について ②トラック運送業界PR動画について ③令和4年度事業の検討について	県トラック 研修センター
第4回 (出席：9名)	2月24日(木)	①令和3年度事業経過報告について ②令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

